

「小学生『夢をかなえる』作文コンクール」 学校教育における導入事例のご紹介

本コンクールは課題図書『夢をかなえる』を読み、「将来の夢」をテーマにそれぞれの夢を実現させるための道のりを「ライフプランシート」にまとめ、将来の夢を描いた作文とセットで応募するユニークなものです。

例えば、総合、キャリア教育、金融経済教育などの授業に取り入れていただければ幸いです。また、教科書において記述が増えている「キャリア教育」の実践についてもクラス、学年単位でも導入できる、大変効果的なコンクールとなっています。

ご参考として、過去に応募いただいた学校から届いた導入事例をご紹介します。

【事例1：夏休みの宿題に導入】

ステップ1：課題図書の取り寄せ

所定の「課題図書プレゼント申込書」をコンクール事務局へ FAX 送信し、課題図書『夢をかなえる』を取り寄せます。

ステップ2：課題図書・参考資料等の確認

郵送されてきた課題図書『夢をかなえる』、「ライフプランシート見本」と「ライフプランシート記入用紙」を受け取ります。また、本コンクール専用サイト (https://www.jafp.or.jp/personal_finance/yume/index/) には過去の入賞作品が掲載されていますので、これらも参考にして児童に伝えるポイントを確認します。

日本FP協会 作文 で検索

ステップ3：夏休みの宿題

課題図書『夢をかなえる』、「ライフプランシート見本」、「ライフプランシート記入用紙」を児童に配付し、書き方のポイントなどを伝えます。課題図書を読んだうえで、楽しみながら取り組める夏休みの宿題とします。

また、必要に応じて夏休み明けに提出された作品の指導を行います。

※児童は課題図書『夢をかなえる』を読んで、ライフプランシートを書くために自分なりに調べ、保護者にも協力いただきながら作品を完成させます。

ステップ4：応募手続き

「作文」と「ライフプランシート」をホチキスで右上ひとつ止めにし、課題図書プレゼントに同封の「学校応募用応募児童名簿票」に必要事項を記入し、コンクール事務局に郵送します（10月31日消印有効）。

【事例 2：授業に導入】

ステップ 1：課題図書を取り寄せ

所定の「課題図書プレゼント申込書」をコンクール事務局へ FAX 送信し、課題図書『夢をかなえる』を取り寄せます。

ステップ 2：目標設定

課題図書『夢をかなえる』を児童に配付し、まずは自分の将来の夢を考えさせ、目標設定を行います。

ステップ 3：動機付け

授業内で自分の夢について「なりたい理由」を児童に語らせることで、動機付けを行います。

ステップ 4：様々な価値観の共有と目標の再確認

授業内で他人の夢やその理由を知ることで、再度自分の夢を確認します。

ステップ 5：情報収集と目標の具体化・気付き

「ライフプランシート見本」、「ライフプランシート記入用紙」を児童に配付します。そして自身で決めた夢の実現のために何をしたらよいか調べたり、考えたり、保護者と話し合ったりしながら「ライフプランシート」を作成することで、目標を具体化していきます。また、それを宿題とすることで、児童と保護者とのコミュニケーションを強化し、将来の夢と一緒に考える機会になります。

ステップ 6：様々な価値観の共有と計画の再検討

授業内でライフプランシートを発表しあい、他の人のライフプランシートの内容を知り、再度自分（児童）の「ライフプランシート」の内容を確認させます。

ステップ 7：目標と検討体験の具現化

「ライフプランシート」を作成した体験を踏まえ、作文の作成を宿題とし、必要に応じて作品の指導を行います。

ステップ 8：応募手続き

「作文」と「ライフプランシート」をホチキスで右上ひとつ止めにし、課題図書プレゼントに同封されている「学校応募用応募児童名簿票」に必要事項を記入し、コンクール事務局に郵送します（10月31日消印有効）。

以上